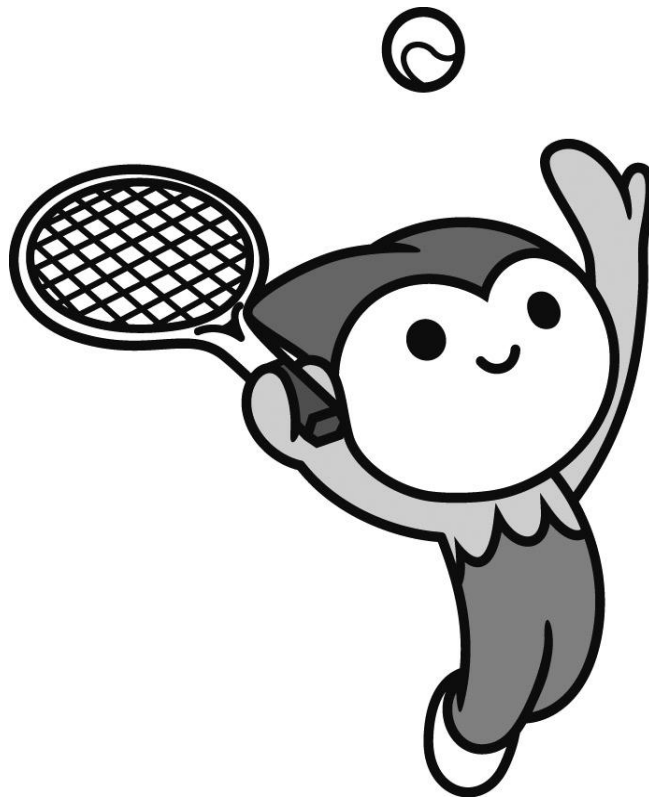


2026年度

U15全国選抜ジュニアテニス選手権（ダブルス）  
山口県予選



主催 山口県テニス協会

主管 山口県ジュニア委員会

後援 山口県教育委員会

会期 令和8年7月4日（土）

会場 維新百年記念公園テニスコート

## 大会日程

日時	種目	試合会場	試合開始
7月4日(土)	男子ダブルス	維新百年記念公園 テニス場	9:00
	女子ダブルス		

★ 受付は試合開始予定の30分前までに行ってください。★

## 大会役員

ディレクター	川武 郷
レフェリー	福島 敏夫
進行	山口県ジュニア委員

## 諸注意・連絡事項

1. 試合方法	本戦, 3位決定戦	8ゲームズプロセット
	コンソレーション(初戦敗者のみ:1回限り)	6ゲーム先取(ノード)

※ ノーレットルールを採用します。

※ フィードインコンソレーションは行いません。  
初戦敗者同士のコンソレーション(1回限り)を行います。

※ 天候、その他の事情により、試合方法を変更することがあります。

### 2. 試合前の練習はサービス4本とします。

- 遅刻に対するペナルティーなど、その他のルールはJTAルールを採用します。
- 試合はセルフジャッジです。サーバーはポイントやゲームのコールを相手に聞こえるように大きな声でして下さい。
- 選手は進行板に注意して、前の試合が終わったら直ちにコートに入って試合をして下さい。
- 試合終了後、勝者は速やかにボールと進行板に貼ってある自分のカードを本部に届けて下さい。
- 開会式は行いません。受付は各選手が届けてください。
- 雨天などにより試合の有無が不明な場合でも、定刻には会場に集合して下さい。
- コートの外からアドバイスやジャッジに関する抗議等を一切禁止します。  
選手はジュニアらしい態度で試合に臨むこと。
- 体調の悪い場合は無理して試合をせずに勇気を持って棄権して下さい。
- 練習コートは各選手交代で練習して下さい。( 8:00~8:15 / 8:15~8:30 / 8:30~8:45 )  
各コートのシングルスティック、スコアボードを倉庫から出して練習を始めて下さい。

### 12. ごみは必ず各自で持ち帰ること。

## 観客のみなさんへ・・・お願い

- ラインジャッジ等の判定に関して、口出しすることをお控え下さい。
- 好プレーに対しては、相手選手を問わず拍手をお願いします。
- 逆に、いずれのプレイヤーのエラーに対する拍手はご遠慮下さい。

U15全国選抜中国大会 令和8年8月11日~15日 鳥取県(布施)  
県枠 シングルス 5名 ダブルス 2組+α

# U15全国選抜ジュニアテニス選手権 山口県予選 仮ドロー

## 男子ダブルス

維新百年記念公園テニス場


2026.7/4

1	アルファTC 山口テニスアカデミー	弘中 文詞 [1] 荒瀬 有都	
2	西岐波中学校 西岐波中学校	中村 鉄平 右手 康太郎	
3	岩国テニスアカデミー 山口サングリーンTC	小倉 悠太 福村 圭貴	
4	ジョイスportsTC ジョイスportsTC	松富 絢介 花田 蒼志	
5	SUN FOREST TC SUN FOREST TC	木本 陽向 [4] 武居 蓮	
6	レノファ山口 レノファ山口	松田 征志郎 竹内 航真	
7	山口テニスアカデミー 山口テニスアカデミー	上野 陽豊 則安 凌牙	
8	カトウテニスクラブ カトウテニスクラブ	福田 一樹 米田 隆聖	
9	ジョイスportsTC SUN FOREST TC	國満 颯人 長岡 巧澄	
10	アルファTC アルファTC	橋永 和樹 蒲ヶ原 誠士	
11	レノファ山口 レノファ山口	上田 秀虎 石田 惺己	
12	ミズノTS ミズノTS	今村 涼真 [3] 小早川 迦	
13	山口テニスアカデミー 山口サングリーンTC	吉川 心 青木 竣矢	
14	アルファTC アルファTC	平木 瑠青 菊川 旺太郎	
15	西岐波中学校 西岐波中学校	伊藤 晶 福山 蓮	
16	カトウテニスクラブ 大和オレンジボールTC	佐々木 埜羽 [2] 藤本 悠太	

3位決定戦



ジュニアテニス選手皆様へ  
一般・ベテランテニス選手の皆様へ  
指導者・保護者の皆様へ  
大会主催者の皆様へ

 公益財団法人日本テニス協会

# テニス競技での セルフジャッジ5原則の 順守と推進のお願い



フェアプレイはスポーツの基本です。テニスも例外ではありません。それは、第一に対戦相手をレスペクトしてプレイすることです。

残念ながら、コート内では依然様々なトラブルが絶えません。その大半はポイントの判定に起因するもので、多くのテニス大会で採用されている「チェアアンパイアがつかない試合方法（セルフジャッジ）」が適切に行われていないことが背景にあると思われます。

そこで日本テニス協会は、プレイヤーの皆様、保護者、指導者そして大会主催者の皆様に、チェアアンパイアがつかない大会で正しいセルフジャッジを目指し、次のセルフジャッジ5原則の徹底とご理解をお願いすることとしました。

セルフジャッジでは、プレイヤーの人格が試されています。



## セルフジャッジ5原則

- 1 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)!
- 2 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき!
- 3 サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス!
- 4 ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに!
- 5 コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない!



保護者の皆様には、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップに則ったフェアな試合がおこなわれるように、お子様への温かいご支援よろしく申し上げます。